

水産物来週の見通し（7/6～7/11）

【鮮魚の概要】

青物、するめいか、生うに、生マグロがメインの入荷。価格は安定しています。磯物は減っていきま
す。

【主要品目】

鮮マグロ⇒本マグロは、長崎産、鹿児島産の国産養殖が中心に入荷。

インド洋のバチマグロは若干入荷。境港や塩釜の巻き網本マグロ入荷。価格安定。

ホタテ ⇒オホーツク方面、標津産を中心に入荷。小型サイズは数量安定しているも、大型サイズは
少なめ。価格は安定。

ホッキ ⇒苫小牧産、胆振方面を中心に入荷量は増加。価格は安定。

ウニ ⇒ロシア産、オホーツク方面、小樽産ほか日本海方面中心の入荷。数量安定、価格安定。

貝ツブ ⇒真つぶは、様似産、襟裳産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

毛ガニ ⇒日高方面、オホーツク方面から若かに中心の入荷予定。数量不安定、価格不安定。

エビ ⇒ボタンえびは、日本海方面を中心に入荷。数量不安定、価格安定。

南蛮えびは、羽幌産、増毛産が中心に入荷。数量不安定、価格不安定。

キンキ ⇒日高産、根室産、羅臼産、網走産を中心に入荷。数量不安定、価格不安定。

ヒラメ ⇒日本海方面、噴火湾方面を中心に入荷。数量安定、価格安定。

カレイ ⇒真ガレイ、黒ガレイは、日高方面から道東方面を中心に入荷。数量減少、価格は強め。

するめいか⇒青森産、松前産を中心に入荷。バラいか30尾が中心で、数量安定、価格安定。

煮たこ ⇒日本海方面を中心にオホーツク産も入荷。数量安定、価格安定。

時鮭 ⇒釧路産ほか道東方面より入荷。数量減少、価格は高めで安定。

いわし ⇒道東方面より入荷。数量増加、価格安定。